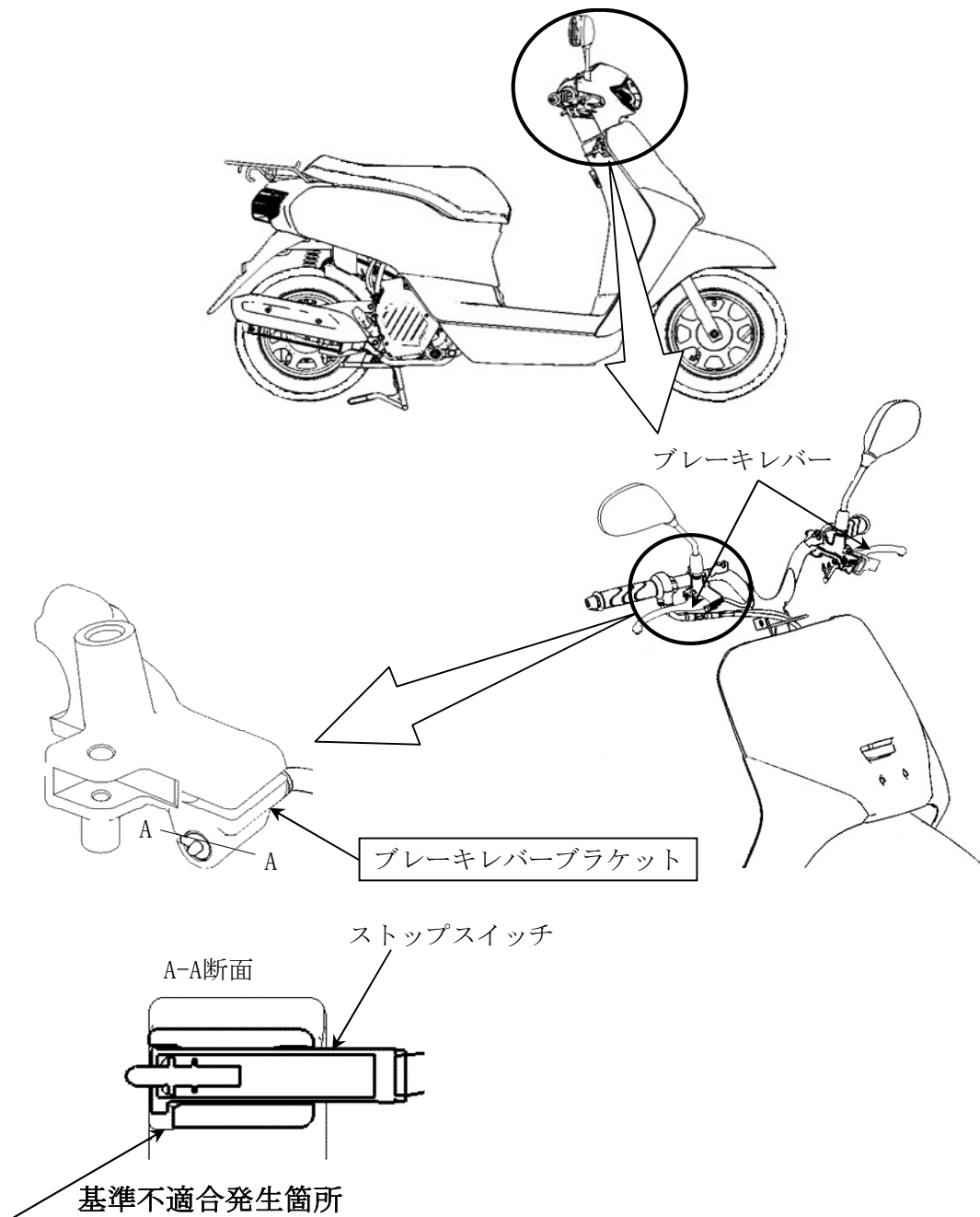


改善箇所説明図



ブレーキレバーブラケットのストップスイッチ位置決め溝の寸法が不適切なため、ストップスイッチが雨水等の被水による膨潤と収縮を繰り返して変形すると、当該ブラケットの位置決め溝端部まで押し込まれるものがある。そのため、ブレーキレバーを放した状態でも、制動灯が点灯したままになるおそれがある。

改善の内容

全車両、ブレーキレバーブラケットを対策品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号付近に黄色の識別ラベルを貼付する。